

大会名称: 平成25年度
第43回関東中学校バスケットボール大会

開催場所: ひたちなか市総合運動公園体育館 Cコート

試合区分: No. 103 女子 1回戦

期 日: 2013(H25)年8月5日(月)

主 審: 分部 勝規(山梨)

開始時間: 14:00

副 審: 野口 祐子(千葉)

終了時間:

東村山六 (東京)		○ 67	15 -1st- 5 14 -2nd- 4 20 -3rd- 6 18 -4th- 15 -OT1- -OT2- -OT3-	● 30	神栖二 (茨城)										
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	オコエ 桃仁花	29	0	13	3	1	4	*	矢島 夏希	3	0	1	1	3
5	*	大江 凧紗	10	0	5	0	3	5	*	小沼 佑果	4	0	2	0	3
6	*	栗原 利佳	16	0	8	0	2	6	*	三ツ堀 美奈実	7	1	2	0	2
7	*	関 千夏	5	1	1	0	1	7	*	古谷 玲奈	8	0	4	0	2
8	*	中村 みゆき	4	0	2	0	2	8	*	馬場 彩乃	8	0	3	2	2
9		小塚 麻琴	0	0	0	0	0	9		横田 萌香	-	-	-	-	-
10		岡部 麻優	-	-	-	-	-	10		石寄 晴蘭	-	-	-	-	-
11		古泉 晴菜	3	1	0	0	0	11		河野 幸	-	-	-	-	-
12		東郷 杏美	-	-	-	-	-	12		江口 雪乃	-	-	-	-	-
13		小川 舞美	-	-	-	-	-	13		塚田 綾音	-	-	-	-	-
14		中澤 綾乃	-	-	-	-	-	14		宮本 清楓	-	-	-	-	-
15		兼島 伶奈	-	-	-	-	-	15		小高 愛美	-	-	-	-	-
16		小澤 茉奈	-	-	-	-	-	16		池田 里穂	-	-	-	-	-
17		栗田 陽香	-	-	-	-	-	17		嶋中 夏美	-	-	-	-	-
18		加藤 春花	-	-	-	-	-	18		沼田 仁美	-	-	-	-	-
							0								0
合計			67	2	29	3	9	合計			30	1	12	3	12

S: スターター

PTS: ポイント

3P: 3ポイントシュート

2P: 2ポイントシュート

FT: フリースロー

F: ファール

関東大会初日の第1試合。緊張感に包まれた中、ゲームがスタートした。第1P 両チームともハーフコートマンツーマンDefでスタート。東村山六は#4オコエと#6栗原の高身長を生かしたプレーが中心となって攻める。対する神栖二は、#8馬場のドライブとそこから#5小沼への合わせで攻める。試合開始2分が経過した時、神栖二は2-1-2のハーフコートゾーンDefに変更する。東村山六は長身を生かしてハイロープレーやインサイドプレーで得点を重ねる。一方、神栖二は東村山六の厳しいDefに攻められず、東村山六が10点リードで第1P終了。

第2P 神栖二はDefをマンツーマンDefに戻す。しかし、東村山六の勢いは続き、#4オコエのインサイドプレーや#6栗原のミドルシュートで点数を伸ばす。対する神栖二は、果敢にドライブや、3Pを狙ったりするが得点には繋がらない。そこでDefを2-1-2ハーフコートゾーンDefに戻したが、相手のコンビネーションプレーで崩され、東村山六が更に点数を広げ、20点リードで前半終了。

第3P 東村山六は変わらずマンツーマンDef、神栖二は2-1-2ハーフコートゾーンDefでスタート。東村山六は、攻撃を緩めることなく、#4オコエと#6栗原のハイロープレーや#5大江のドライブで攻め、得点を重ねる。残り4分で神栖二はDefをマンツーマンに変更するが、Offリバウンドを取って確実に点数にする東村山六が34点リードで第3P終了。

第4P 両チームともマンツーマンDefでスタート。開始早々に神栖二がDefをオールコートマンツーマンに切り替え、反撃をしかける。#8馬場のドライブやそこからのコンビネーションプレー、また#5小沼のゴール下でのプレーで得点を伸ばしていく。神栖二のDefも今まで以上に厳しいプレッシャーを与え相手のミスを誘うが、力及ばず67対30で東村山六が37点リードで試合終了。